

国内事業戦略

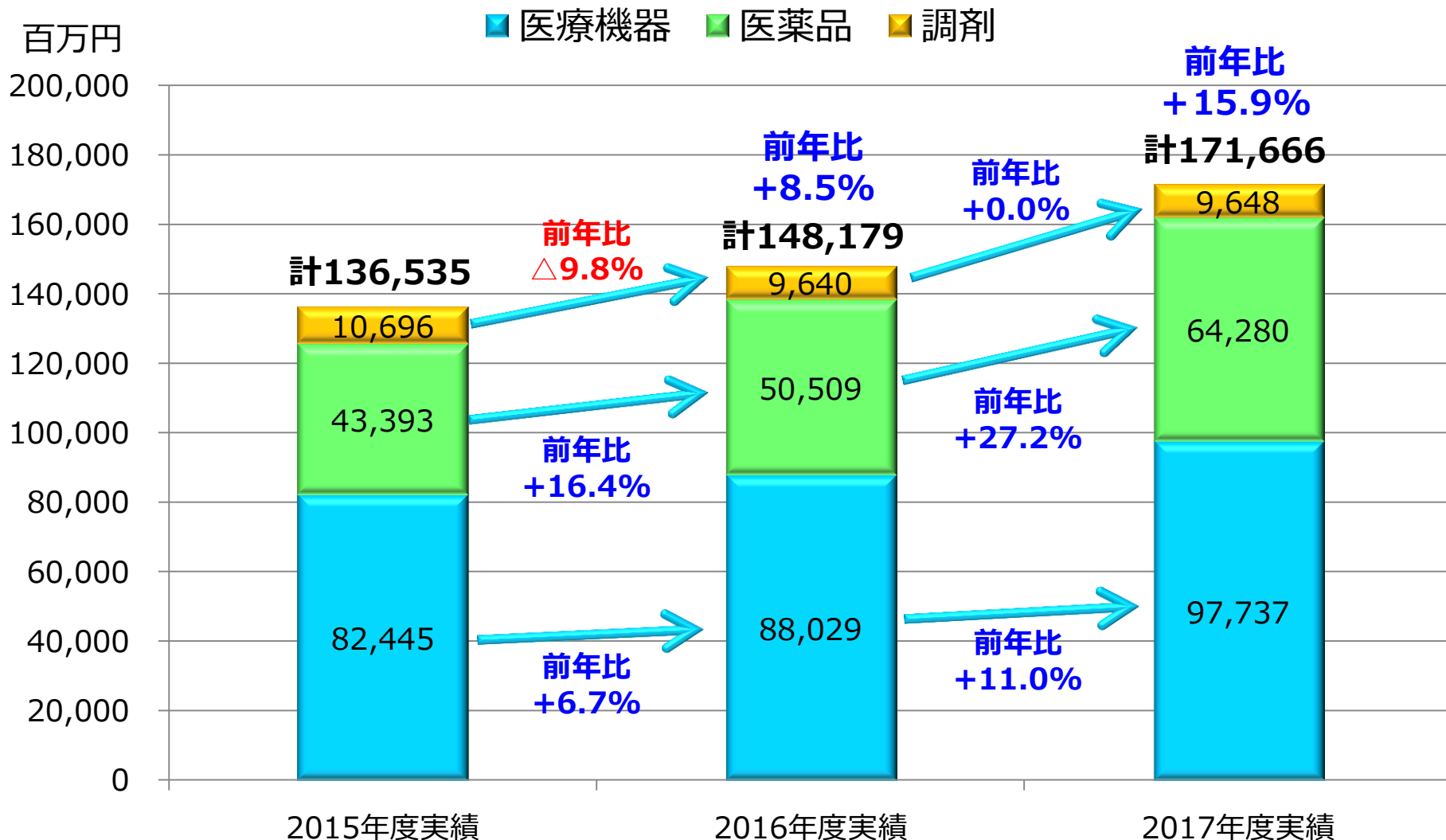
2018年5月17日

常務取締役 国内事業部長

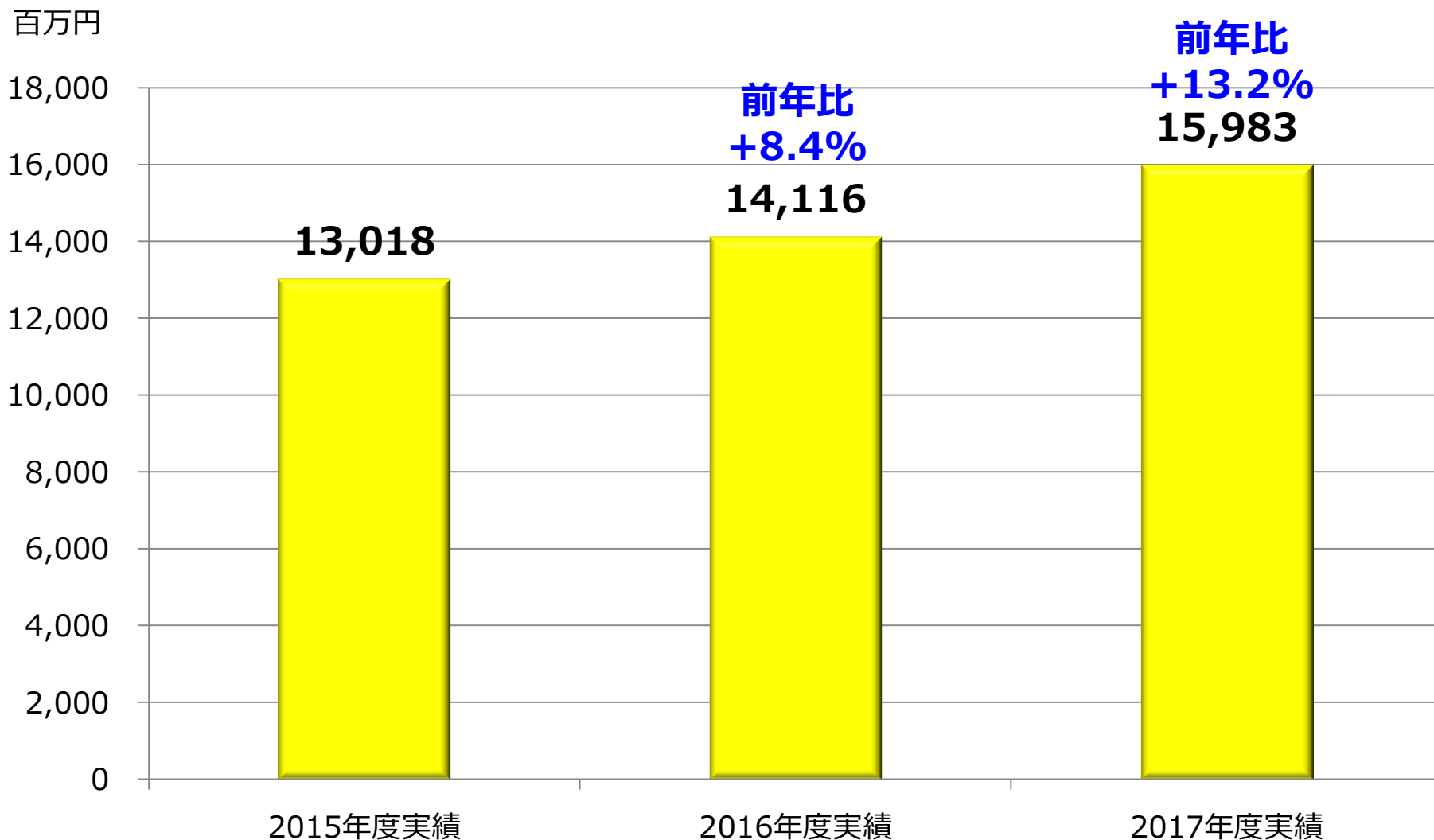
吉岡 清貴



国内 年度別売上高推移



国内 年度別営業利益推移



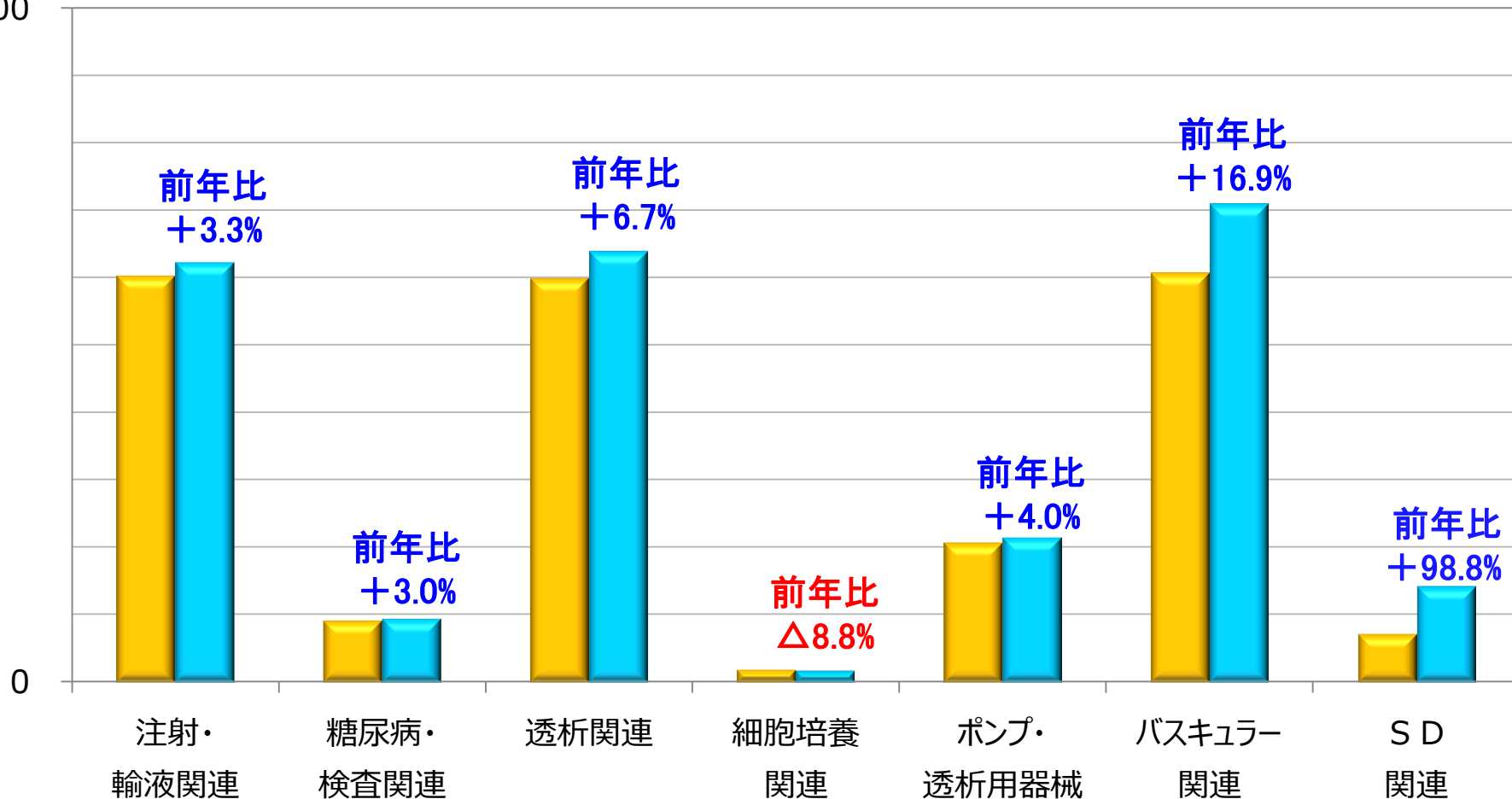
国内医療機器 製品群別売上高

百万円

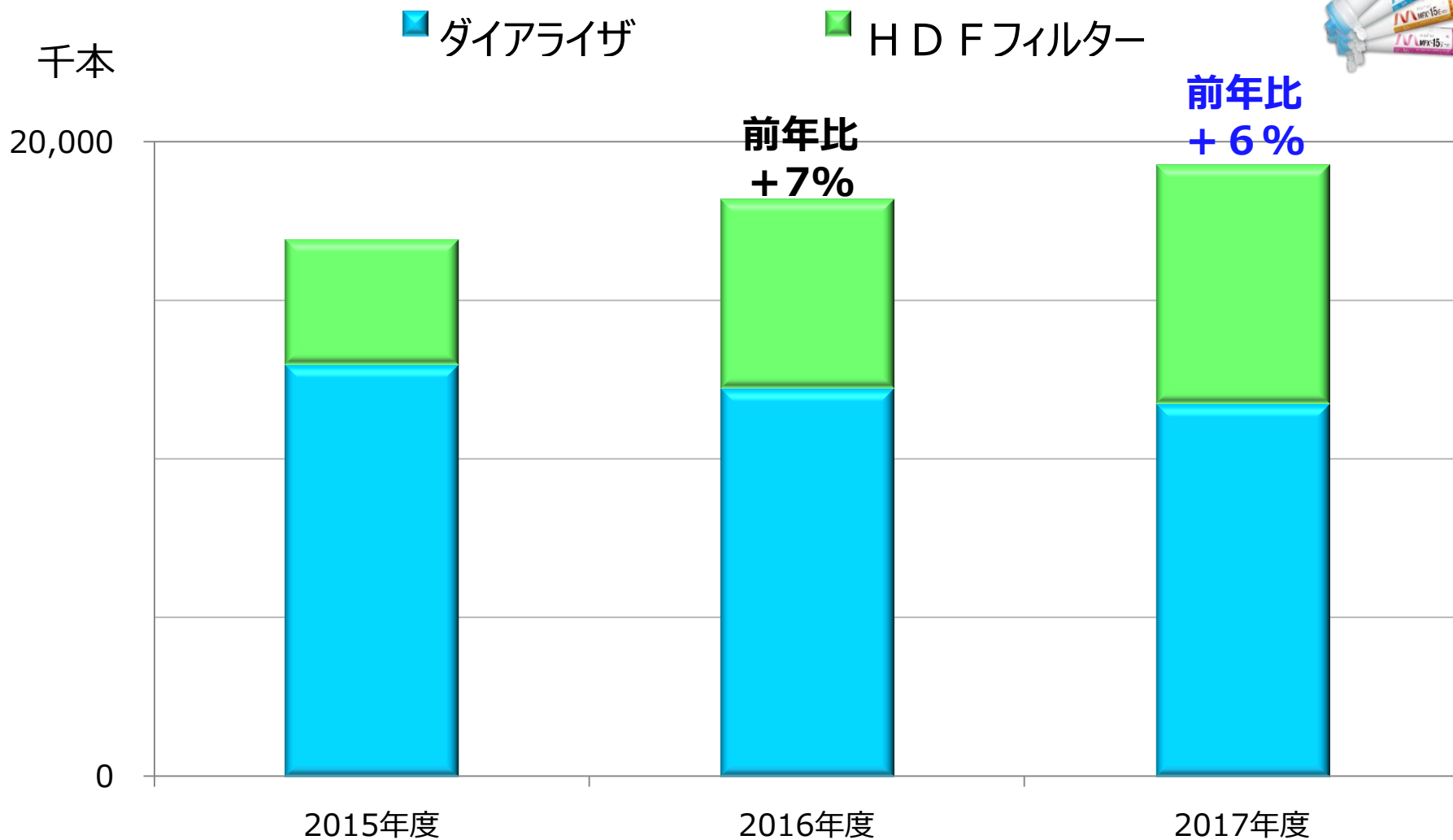
■ 2016年度

■ 2017年度

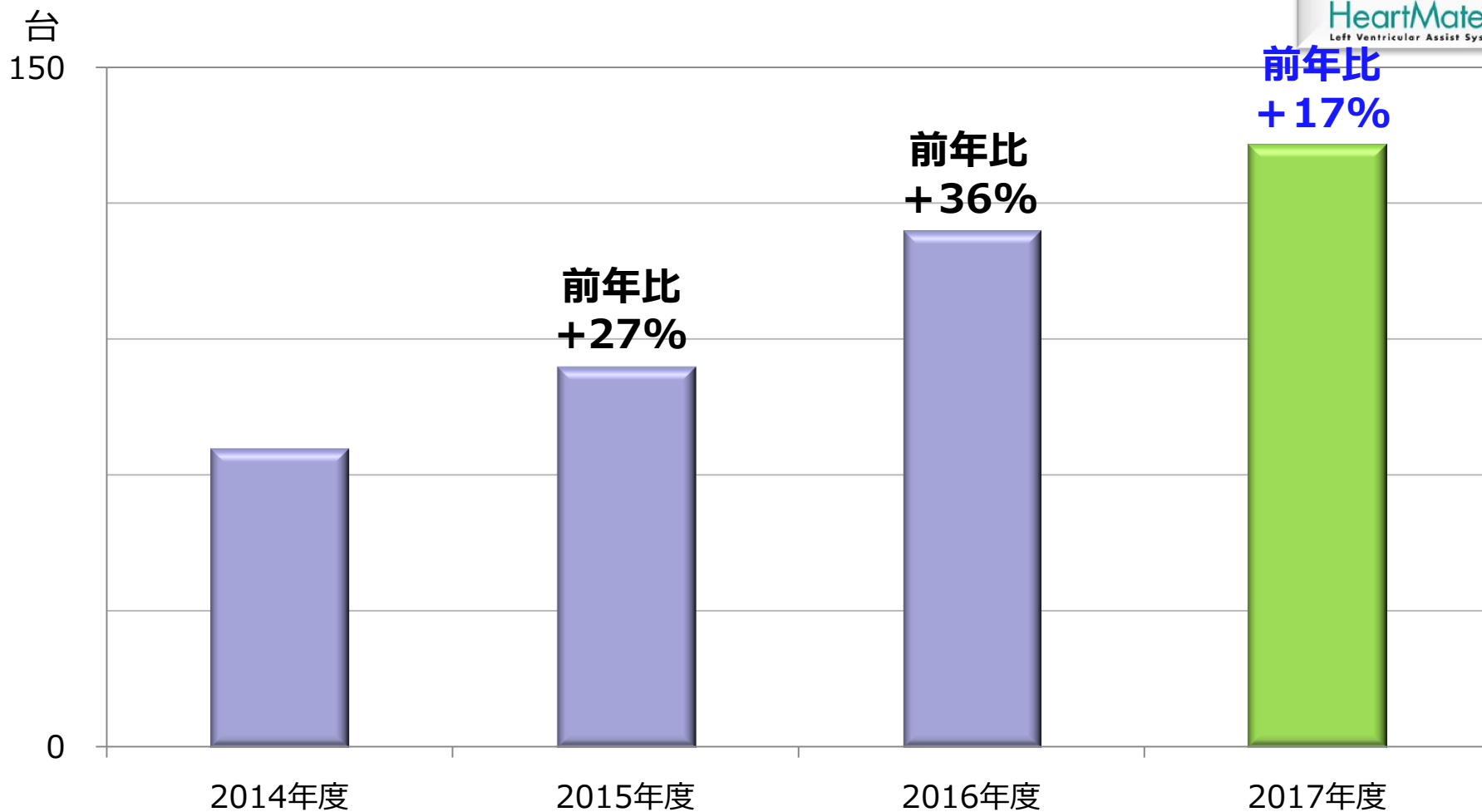
40,000



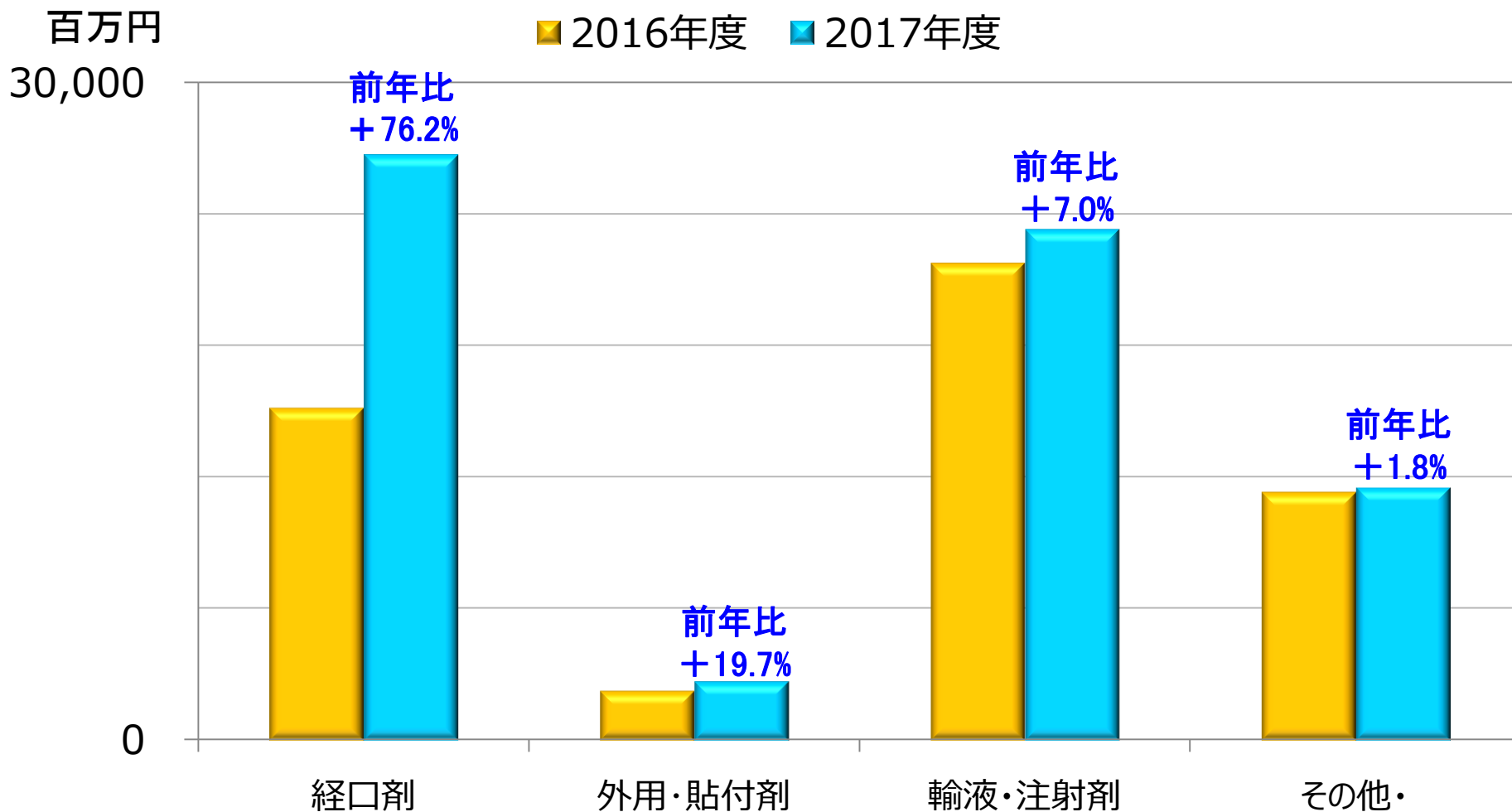
ダイアライザ・HDFフィルター 販売数量推移



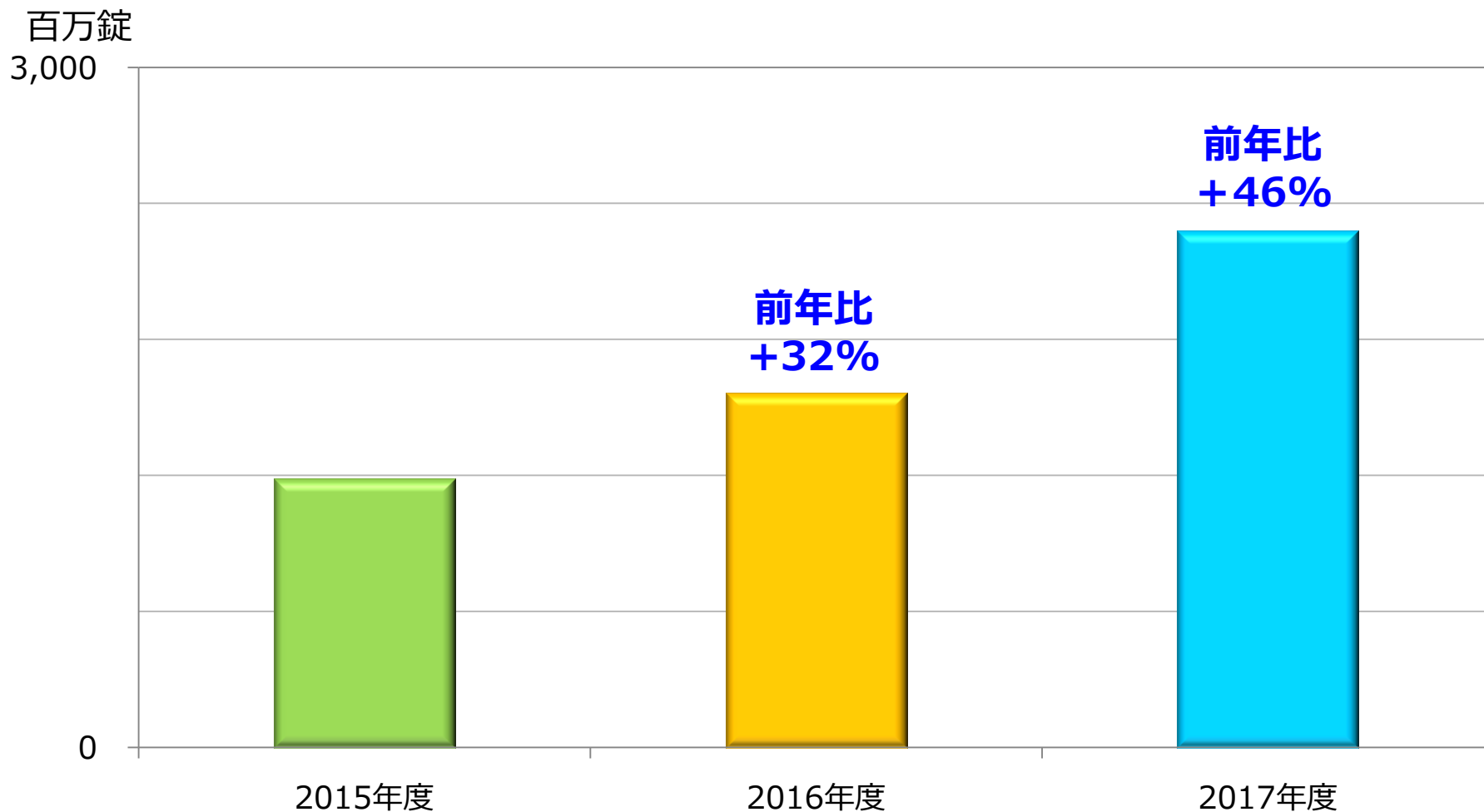
HeartMate II 販売数量推移



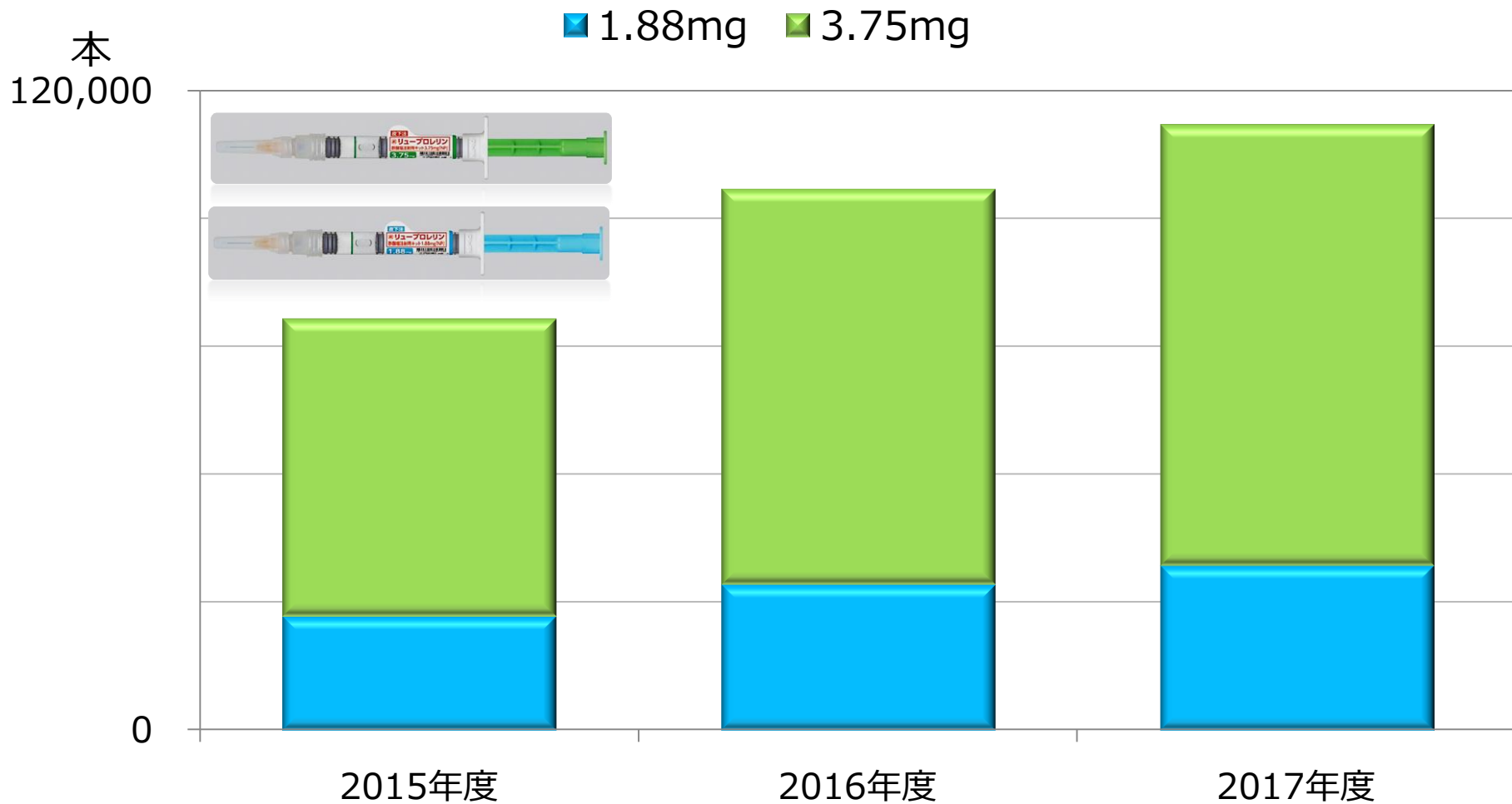
国内医薬品 製品群別売上高



後発経口剤 販売錠数推移（出荷ベース）



リュープロレリン 販売推移



ベポタスチンベシル酸塩製剤



2018年1月5日

ニプロ株式会社
コード番号: 8086

ベポタスチンベシル酸塩錠 5mg/10mg「タナベ」
ベポタスチンベシル酸塩 OD錠 5mg/10mg「タナベ」
2018年3月1日より新発売のお知らせ

ニプロ株式会社(本社:大阪市北区、代表取締役社長:佐野 嘉彦)は、2017年12月8日に薬価基準追補適用されたベポタスチンベシル酸塩錠/OD錠「タナベ」(先発医薬品であるタリオン錠/OD錠のオーソライズド・ジェネリック)を2018年3月1日に発売しますので、お知らせいたします。なお、当製品の医療機関への情報提供活動については、当社と当社連結子会社のニプロESファーマ株式会社で共同で行います。

[新発売品]

	販売名	薬効分類名	代表薬剤
内用剤	ベポタスチンベシル酸塩錠 5mg/10mg「タナベ」(AG®)	選択的ヒスタミン H ₂ 受容体拮抗・ アレルギー性疾患治療剤	タリオン錠 5mg/10mg
	ベポタスチンベシル酸塩 OD錠 5mg/10mg「タナベ」(AG®)		タリオン OD錠 5mg/10mg

※ AG:オーソライズド・ジェネリック。先発医薬品メーカーから許諾を得て製造される先発医薬品と有効成分、原薬、添加物、製法、製造工場等が同一のジェネリック医薬品です。

新発売品の外観

普通錠 5mg	普通錠 10mg	OD錠 5mg	OD錠 10mg
10錠シート	10錠シート	10錠シート	10錠シート

※ベポタスチンベシル酸塩錠 10mg「タナベ」は 14錠シートもございます。

ニプロは今後も、患者さまの QOL (Quality of life) 向上はもちろんのこと、より安全で、社会のニーズに応えられる製品の開発、提供に努めてまいります。

お問い合わせ先

ニプロ株式会社 広報担当 TEL 06-6375-6700

2018年3月販売実績

■ 販売錠数

67百万錠

■ 納入軒数

3万6千軒

■ 薬価金額

15億5千万円



国内医薬 2018年6月 発売予定品

	販売名	薬効分類名	代表薬剤
内 用 剤	ミノロン酸錠 1mg/50mg「ニプロ」	骨粗鬆症治療剤	ボノテオ [®] 錠1mg/50mg リカルボン [®] 錠1mg/50mg
	ナルフラフィン塩酸塩 OD フィルム 2.5μg「ニプロ」	経口そう痒症改善剤	レミッチ [®] OD 錠2.5μg
	ナルフラフィン塩酸塩カプセル 2.5μg「ニプロ」		レミッチ [®] カプセル2.5μg
	ロスバスタチンOD 錠 2.5mg/5mg「ニプロ」	HMG-CoA 還元酵素阻害剤	クレストール [®] OD 錠 2.5mg/5mg
注 射 剤	レボフロキサシン点滴静注バッグ 500mg「ニプロ」	ニューキノロン系注射用抗菌製剤	クラビット [®] 点滴静注バッグ 500mg/100mL

オンライン診療サポート機能付き見守り支援システム 「ニプロハートライン™」提供開始



2018年1月22日

ニプロ株式会社
コード番号: 8086

遠隔診療サポート機能付き見守り支援システム 「ニプロハートライン™」提供開始のお知らせ

ニプロ株式会社(本社:大阪市北区、代表取締役社長:佐野 嘉彦)は、遠隔診療をサポートする見守り支援システム「ニプロハートライン™(NIPROHeartLine™)」の提供を本日より開始しましたので、お知らせいたします。

超高齢社会をむかえた日本では、病院の病床不足を背景に、厚生労働省より在宅医療が推進され、医師、看護師等、医療従事者の皆さまの労務低減および効率化促進、ならびに患者さまの利便性の向上や医療の質の向上等のため、ICT*を活用したシステムの導入が進められています。また、2018年4月実施予定の診療報酬改定における「遠隔診療」の評価は、争点の一つとなっています。このような状況下、ニプログループは、医療機器とICTの活用により患者さまケアの品質向上と医療業務の効率化を同時に行えるシステムとして、「ニプロハートライン™」の提供を開始いたしました。在宅医療を支える本システムでは、患者さまや患者さまのご家族に、医療従事者の皆さまとリアルタイムでつながるという安心感を提供いたします。



*ICT…Information and Communication Technologyの略称。情報通信等に関する技術、サービスなどの総称

ニプロは今後も、患者さんの QOL(Quality of life)向上はもちろんのこと、より安全で、社会のニーズに応えられる製品・サービスの開発、提供に努めてまいります。

お問い合わせ先

リリースの内容に関するご照会： 広報担当 TEL 06-6375-6700
その他製品に関するご照会： 企画開発技術事業部 検査商品開発営業部 TEL 06-6373-3168

【特長】

- バイタル等測定結果を自動取り込み・記録保存
患者さまが測定すると、リアルタイムにデータが医療機関へ送信され、直接患者さまの見守りが可能。さらに、医療従事者間で情報共有が可能。
- テレビ電話機能
患者さまの表情を見ながら診療が可能。患部等必要な画像情報を医療従事者間で情報共有が可能。
- 緊急時自動アラート機能
医師が設定するしきい値を外れると(異常値が発生すると)自動で予め指定された医療機関に到達。



(株)町田製作所を子会社化



News
Release



2018年2月27日

ニプロ株式会社
コード番号: 8086

内視鏡の製造販売会社の株式取得に関するお知らせ

ニプロ株式会社(本社:大阪府北区、代表取締役社長:佐野 嘉彦)は、株式会社町田製作所(以下「町田製作所」)の株式を取得し、子会社とする資本提携契約を締結いたしますので、お知らせいたします。

1. 株式取得の目的

当社は、医療現場の課題・ニーズに沿った独自の製品・技術の追求を念頭に、本年は新製品の開発と事業化を経営上の強化項目の一つに掲げております。

町田製作所は、主に医療用の内視鏡(ファイバースコープ等)等の製造販売をしており、日本での内視鏡(ファイバースコープ等)のパイオニアとして、1956年創業以来、医療産業の発展に貢献しております。今般、成長著しい内視鏡市場向けの製品開発を目指すため、同社が有する技術や知見と、当社が国内外に有する経営・開発資源を相互に有効活用するため、同社の株式の過半数を取得することいたしました。

2. 株式取得の概要

- | | |
|-------------|-------------------------------------|
| (1) 株式取得の内容 | 町田製作所の自己株式の全て 80,102 株(出資比率 50.06%) |
| (2) 株式の取得先 | 株式会社町田製作所 |
| (3) 株式取得の日程 | 2018年2月28日 資本提携契約締結および株式取得 |

3. 町田製作所の概要

- | | |
|-------------|----------------------------|
| (1) 商号 | 株式会社町田製作所 |
| (2) 代表者 | 町田 裕一 |
| (3) 所在地 | 千葉県我孫子市我孫子 1-15-12 |
| (4) 設立年月日 | 1956年3月24日 |
| (5) 主な事業の内容 | 医療用の内視鏡(ファイバースコープ)の製造および販売 |
| (6) 資本金 | 80 百万円 |
| (7) 発行済株式総数 | 160,000 株 |
| (8) 売上高 | 518 百万円(2017年2月期) |
| (9) 従業員数 | 34 名(パートを除く)(2018年1月末現在) |

■ 業務内容

1. 医療用具の開発、設計、製造、輸入及び販売
2. 動物用医療用具の製造及び販売
3. 工業用検査機器の製造、輸入及び販売
4. 光学部品の製造及び販売

主な商品群 (医療分野抜粋)

眼内内視鏡



涙腺内視鏡

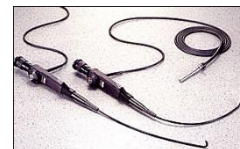


眼科

脳神経硬性内視鏡



脳神経ファイバースコープ



脳神経

耳鼻細径内視鏡



鼓膜鏡

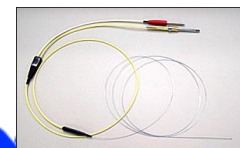


耳鼻科

関節鏡



血管内視鏡



整形他

国内の事業展開の骨格

複合型企业による競合優位性

インフラをベースにメディカル、
医薬を総合的に提供出来るのは
ニプログループのみ

医療機器と医薬品の両製品の提供

3つの組織体でのシナジー

ソフトで医療のインフラを提供

医療への貢献
地域包括ケア

医療機器

医薬品

メディカル営業本部
バスキュラー事業部
SD事業部

医薬
営業本部

ニプロ
ESファーマ

ハートライン、i-MEP等

国内 今年度売上高予想

